

第2期 第10回向日市エコ地域推進委員会 会議録（要約）

- ・ 日 時 : 平成22年1月25日（月）
午前10時～12時30分
- ・ 場 所 : 向日市役所 第1会議室
- ・ 出席者 : 委員 10名 事務局 4名
- ・ 傍聴者 : なし
- ・ 議 題 : 1 アンケート調査結果の報告について
2 「生ごみ堆肥化」講習会について
3 その他
 - ・ 1～3月の街頭啓発について

《意見等》

議題1

- ・ レジ袋削減について、「有料化」との回答が多かったので、全市を挙げて有料化に取り組んでもいいのではないか。
- ・ マイバッグを持参する意識は定着してきているように思う。
- ・ 予想以上の良い結果が出ている。回答者に40代以下の若い人が少ないので、この結果より何割か低めが実際の値になるのかもしれない。
- ・ 今はレジ袋を出されるからもらっているが、有料化になれば「いらない」と、はっきりと言う人が多いと思う。
- ・ 商工会の方にこの会議に来ていただき、アンケート結果を見ていただき、各商店に「ノーレジ袋・マイバッグ運動」に協力していただくよう指導してもらいたい。

《事務局報告》

- ・ 大型店舗以外に、小売店にも運動を広げていきたい。次年度に向けて商工会から協力をしていただくよう取り組みをしていきたい。

議題2

- ・ 日 時 : 3月19日（金）午後1時30分から
- ・ 場 所 : 向日市民会館 第1会議室
- ・ 参加人数 : 50名（広報2月15日号で募集）
- ・ そ の 他 : 野菜の種子を配布予定

《事務局報告》

- ・ 二次処理の場所の借用については予算化しており、最終結論が出るのは来月（2月）になる予定。現在、一次査定はとおっており、今はいい方向に進んでいる状況である。

《講習会に関する意見》

- ・ 向日市まつりで堆肥化に熱心な方が来られていたので、講習会をして取組を進め

ていきたい。

- ・生ごみをそのままごみとして出さずに、堆肥化することを知ってもらいたい。
- ・二次処理の場所が借りられた場合、この会としてどのように協力して進めていけばよいのか。
- ・生ごみの分別をアピールすることが私たち委員のできることではいか。
- ・広報紙に、プランターでもできる堆肥化の方法や、コンポストを使う方法など掲載してはどうか。
- ・堆肥化を進めていく上で、先が見えるような道筋（ステップ）が必要である。
たとえば、講習を受けて各家で実際に取り組み、一次処理したものを次の二次処理の場所へ持っていく。このように道筋が見えたら私たちも講習会に力が入り、市民にも広めていこうと思う。
- ・講習会は続けていくが、市民に生ごみの分別をどのように教育していくか、またできた堆肥の処分など、具体的にどうしていくのか。（検討課題）
- ・できた堆肥をもらっても使い道のない人には、ポイントを与えるなど、何らかの見返りがあった方がうまく進んでいくのではないか。
- ・生ごみの回収をしてはどうか。
- ・生ごみの回収よりも、一次処理を各家庭でする方が実質的である。

議題3

《 事務局提案 》

- ・街頭啓発の実施日について、30日が土・日曜と重なった場合、平日に変更してはどうか。

《 意見 》

- ・前日の金曜日ではどうか。
- ・30日に決まっているので変更する必要はない。今年は5月と10月の2回だけである。
- ・6月から新たな委員で決めればよい。

《 結果 》

《 2月～4月の街頭啓発 》

- 2月26日（金）午後4時
- 3月30日（火）午前10時
- 4月30日（金）午後4時